

わちよざなリ

題字 吉田蒼月

Vol.37

平成26年(2014年)
12月発行



特 集

Feature Articles

地域包括ケア病棟オープン
病院での治療と在宅療養の間を結ぶ、
地域包括ケア病棟。

病棟のご案内

Doctor's Voice

地域包括ケア病棟専任医
後藤純規医師

お知らせ
産後のママを支援する
「産後ケア入院」

市営駐車場工事のお知らせ

地域包括ケア病棟オープン
病院から安心してご自宅にお帰りいただくために、
「地域包括ケア病棟」がサポートします。

平成26年11月、八千代病院は新館3階に「地域包括ケア病棟」を開設しました。病院での治療からご自宅での療養までをスムーズにつなぐ役割を果たす病棟として、地域に先駆けてさまざまなサービスを提供します。今回の特集では、その特色を紹介します。

地域包括ケア病棟って、なに？

**病院と在宅療養をつなぐ役割を
果たします。**

人生の最期まで住み慣れた地域で自分らしく暮らし
たい。誰もが抱くそうした願いを地域全体で実現して
いくために、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の
サービスが一体的に受けられる体制づくりが、全国各地
で始まっています。

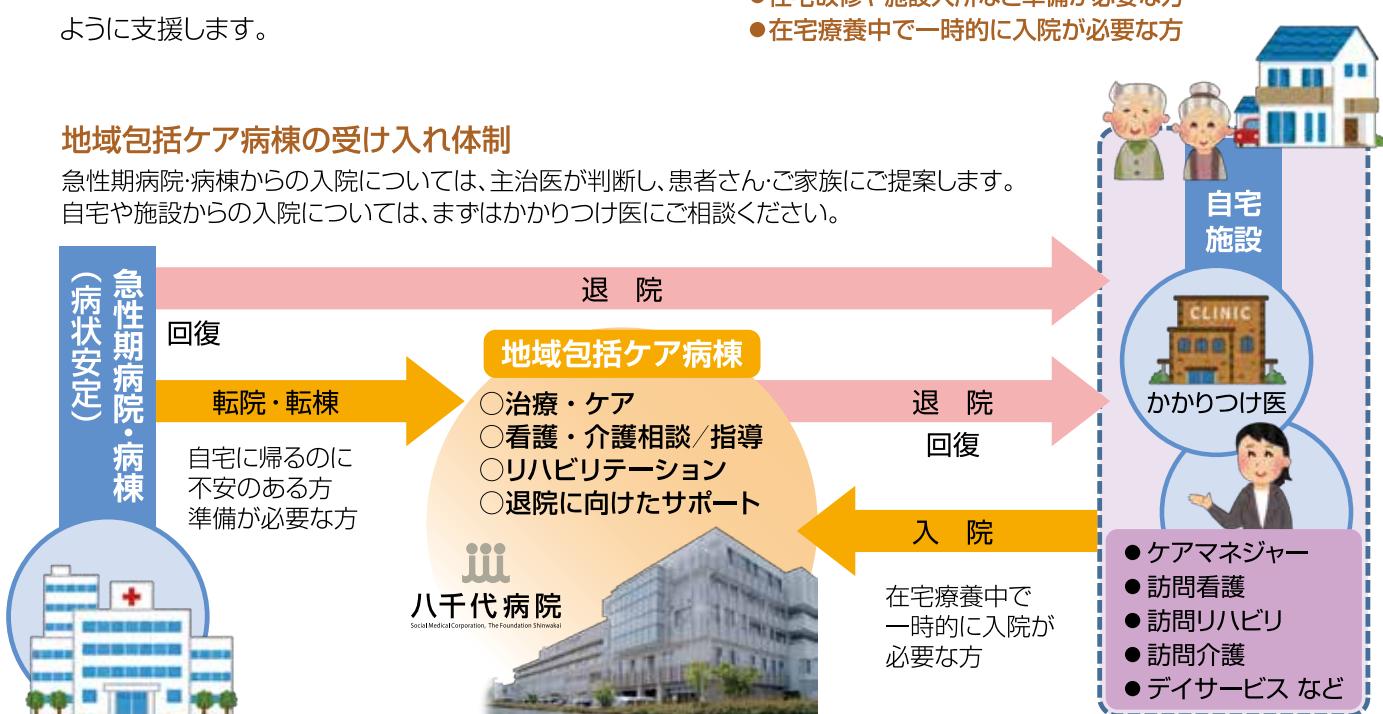
その中心となるのが、今年度から新設された「地域包括ケア病棟」です。入院の対象となるのは、手術などの急性期治療を終えた患者さんや在宅療養中に入院が必要になった患者さんなどで、医療管理や看護、リハビリテーションなどを通じて、ご自宅へ安心して戻れるように支援します。

自宅や施設に戻るために療養する方を受け入れます。

基本的に急性期治療を終えて、病状が安定していれば、どのような疾患の患者さんでも受け入れ可能です。ただし、脳血管疾患など特定の疾患については「回復期リハビリテーション病棟」に、また、長期入院が必要な方は「療養病棟」に入院いただきます。

地域包括ケア病棟に入院いただける方

- 急性期治療後、引き続き治療やケアが必要な方
 - 看護指導、介護指導が必要な方
 - リハビリテーションが必要な方
 - 住宅改修や施設入所など準備が必要な方
 - 在宅療養中で一時的に入院が必要な方



八千代病院 地域包括ケア病棟の特色

八千代病院の地域包括ケア病棟では、患者さんとご家族の安心のために、八千代病院ならではの受け入れ体制やリハビリプログラムなどを提供し、在宅復帰を応援します。

特色 1

在宅復帰に早くつながる 迅速な受け入れ

地域包括ケア病棟では、地域の急性期病院や診療所からの患者さんをスピーディに受け入れ、早期からリハビリや看護・介護指導をおこないます。患者さんの受け入れが可能かどうかを、主治医やかかりつけ医が当院の病棟専任医に直接相談できる体制も整えており、状況によっては、即日の入院にも対応します。

特色 2

ご自宅での生きがいを生む、 生活リハビリの提供

リハビリテーションでは、リハビリ専門職と看護師が連携しながら、病棟での生活すべてがリハビリになるよう、お一人おひとりの状態に合わせた独自のプログラムを提供。特に、患者さんがご自宅に戻られてから生きがいを持って生活できるよう、余暇活動などの生活支援(生活リハビリ)を重視しています。



特色 3

リハビリの効果を高める 最新機器と療養環境

リハビリを効果的に進めるため、歩行能力や活動量を評価測定できる最新機器を活用。リハビリの時間外でも患者さんが訪れやすいよう、病棟内に第2リハビリセンターも新設しました。また、パーテーションで仕切られ、個室のように過ごせる病室を導入するなど、心地よく療養やリハビリができる環境を整えています。

特色 4

地域の病院や施設と連携し、 より良いケアを

患者さんが自宅や施設での生活にスムーズに戻れるよう、地域の診療所や在宅福祉サービス機関などと密に連携をとっています。また、退院後の患者さんのご自宅訪問も計画しており、今後の改善点を検討するなど、常により良いケアの提供に努めています。



ご自宅での介護・看護のお困りごとに備えて、
入院中に専門職がご指導します。

退院後のご自宅での生活を考えると、患者さんもご家族も不安でいっぱいになりますね。そこで地域包括ケア病棟では、入院中に退院後の問題点をあらかじめ解決すべく、さまざまな分野の専門職が集結。多職種が一人ひとりの患者さんの状態や生活環境などに合わせて、介護や看護のコツを具体的に指導します。



食 事

入院時に栄養状態をチェックし、状態の悪い方には**栄養サポートチーム**が栄養管理を行います。また、**管理栄養士**が必要な栄養摂取量に応じた、ご家庭での食事のとり方やメニュー、食事のつくり方をお教えます。



生活リハビリ

退院後の介護や寝たきりを防ぎ、生活を楽しんでいただけるよう、**作業療法士**が退院後の目標づくりをお手伝いします。園芸や地域活動など各自の役割や楽しみに合わせたプログラムを組み、生活に結び付けます。



▲ADOC(エードック)

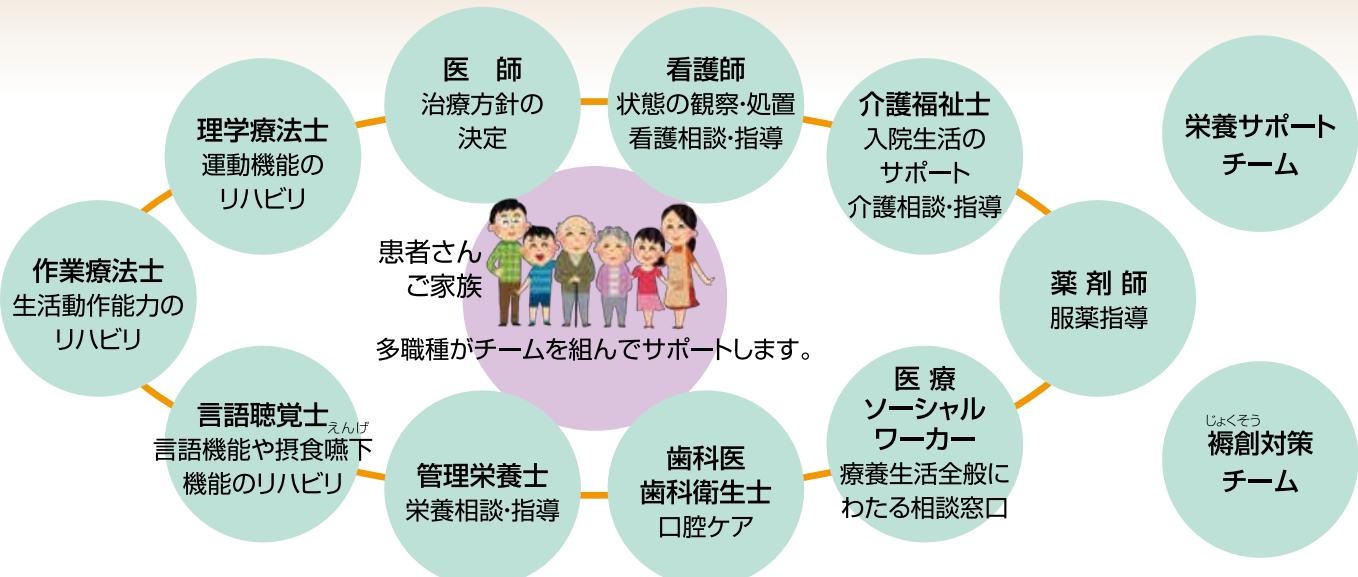
患者さんの潜在的なニーズを引き出すために、最新のツールも活用。写真のADOCは、イラストを選択するだけの簡単な操作で、患者さんがやりたいと思っていること、重要なことなどを引き出していくツールです。

排 泌

入院中に排泄日誌をつけて尿量や頻度などのデータを収集。**泌尿器科医師**、**皮膚・排泄ケア認定看護師**、**排泄ケア専門員**らが連携して、ご本人・ご家族と排泄用品選び、介助方法、介助に頼らない方法を考えます。



一人の患者さんを見守る専門職と役割



入院時に患者さんの状態を多職種で評価し、退院に向けた目標と治療計画を設定。治療・リハビリ中はチームで常に情報を共有し、目標の達成状況をチェックして、随時計画を見直します。

お困りごとはなんですか？

転倒転落防止	理学療法士や介護福祉士が転倒転落を防止する運動や車いすへの移乗方法などを教えてします。
糖尿病のセルフケア	糖尿病療養指導士がインシュリン注射の打ち方やフットケアの方法をお教えします。
お薬	薬剤師がお薬の飲み方や上手な飲ませ方、飲み忘れを防ぐ工夫などを教えてします。
床ずれ予防・体位変換	皮膚・排泄ケア認定看護師をはじめ、看護師・介護福祉士・理学療法士・薬剤師・管理栄養士らが床ずれ(褥創)防止のための体位変換やスキンケアをお教えします。
誤嚥防 止	言語聴覚士が嚥下機能(食物を飲み込む機能)を評価し、看護師や介護福祉士、栄養士らとともに誤嚥を防止する食べ方やメニューをお教えします。
住環境の整備	看護師やリハビリ専門職がご自宅を訪問し、住宅改修や介護用品の選定など環境整備をお手伝いします。

Doctor's
Voice

地域のための病棟として、 医療・介護を切れ目なく提供します。

地域包括ケア病棟専任医 内科 後藤純規医師

急性期治療によって、治癒はしたが、もう少し入院を継続してリハビリすれば再発予防が見込め、安心して在宅医療に戻ることができる患者さんや、在宅医療を受けていて、体調が悪くなったり、短期間入院してもう少し積極的にリハビリすれば、生活の質(QOL)の向上が見込め、退院後はより充実した生活を送ることができる患者さんをお引き受けします。緊急の手術や高度な医療などを受ける急性期病棟と、訪問看護・リハビリなどのサービスを受ける在宅の間を結ぶ役割を果たすのが地域包括ケア病棟です。

当院の強みは、急性期病棟、地域包括ケア病棟、在宅介護部門など、すべての医療・介護サービスがひとつ屋根の下で、同じ法人内に揃っている点にあります。相談あるいは受診していただければ、患者さんに最も適切な病棟で治療とサービスを受けていただくことができます。地域包括ケア病棟では、私を含めた2名の専任医が、各科専門医や多職種と連携しながら治療にあたり、チームワークが非常に良いことも誇りです。

今後も地域の医療・介護全体をつなぐ病棟として、皆さんの健やかな生涯を支えていきます。



4Aレディース病棟で、産後のママを支援する 「産後ケア入院」を始めました。

お産を終えたばかりの女性が再び入院し、休養をしたり、育児指導を受けることを「産後ケア入院」といいます。お腹のなかで大切に育ててきた赤ちゃんが生まれ、大きな喜びを感じると同時に、育児は思い通りになることばかりでなく、疲れたり、不安になることもあるで

しょう。そんなときに専門のスタッフがゆっくりお話をうかがい、日頃の疲れを癒して、ママやご家族が育児に自信を持てるよう、心と身体のケアをさせていただきます。



たとえばこんなとき、ご利用ください。

- 家族のサポートが少なく、育児全般に不安がある。
- 母乳育児に不安がある。
- 自宅だと十分に休めないので、しばらく赤ちゃんとゆっくりしたい。

【対象者】

お母さんと生後3ヶ月程度までの新生児・乳児

【お問い合わせ】

4Aレディース病棟 スタッフステーション

入院料金など詳しくは、お問い合わせください。

TEL.0566-97-8111(代表)

産後ケア入院プランと基本料金(税別)

A. 宿泊プラン 1泊2日~

基本料金	1日10,000円×利用日数 ※双子の場合+3,000円、指導料・看護料・4人部屋室料 含む
------	---

B. デイケアプラン 9:00~15:00

基本料金	1日5,000円 ※双子の場合+2,000円、指導料・看護料・4人部屋室料 含む
------	---

オプション料金(税別)

個室料金	【特室C】18,000円／日 【個室B】7,000円／日 【個室C】6,000円／日
------	--

食事代	690円／1食 ※持ち込み、院内売店・レストランなどの利用も可能
-----	-------------------------------------

乳房マッサージ	3,000円／1回 ※希望される方のみ
---------	------------------------

その他	ミルク、おむつ、病衣代 ※持参可能ですが、希望される方は病院で購入・貸出も可能
-----	--

※産後ケア入院の費用は全額自己負担ですが、入院中に産科や小児科等の受診が発生した場合は保険診療となります。

Topics 1

安城南ライオンズクラブより、車いすを寄贈いただきました。

安城南ライオンズクラブより、当院に車いす6台を寄贈いただきました。9月18日に行われた贈呈式で同クラブの馬場園会長は、「八千代病院の新館の竣工式に参加したが、すばらしい施設だと感じた。何とかお手伝いできないかと考えた」と、今回の寄贈のきっかけについて話されました。

5月の新館オープンに伴い、当院の患者さんは増加傾向にあります。寄贈いただいた車いすを患者さんの安全確保のために有効活用させていただき、より安全で利用しやすい施設として地域の医療需要に応えていきたいと思います。



贈呈式で、車いすを手にする馬場園会長(前列左)と当院松本理事長(前列中央)。

Topics 2

インドの脊椎外科学会で、当院 脊椎・脊髄疾患センター長 庄田医師がラマニ教授功労賞を受賞。

9月19日～21日に、インドのアーメダバードで開催された脊椎外科学会「SPINE 2014」において、当院脊椎・脊髄疾患センター長庄田基医師が栄誉ある「Dr.P.S.Ramani Lifetime Achievement Award(ラマニ教授功労賞)」を受賞しました。

この脊椎外科学会は、インド国内の脊椎外科医を中心とした学会で、ヨーロッパ・アメリカ・アフリカ・中東をはじめ、日本・韓国・中国などアジアから多くの脊椎外科医が参加する国際色豊かな学会です。庄田医師は1994年より本学会に参加し、インドの医療技術の向上のため、講演や手術手技のワークショップなどを通じて自らの知識と技術を公開してきました。今回の受賞は、長年にわたるそうした功績が評価されたものです。



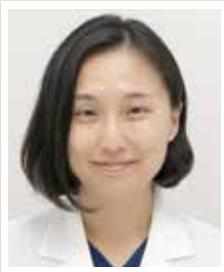
パテル グジャラート州首相から賞を授与される庄田医師。
写真右は学会の創設者であるラマニ教授。



庄田基医師 プロフィール

脊椎・脊髄外科のスペシャリストとして、およそ20年間で約3000症例の手術を実施。脊椎・脊髄疾患に幅広く対応し、日本脊椎外科学会指導医としても活躍。2014年1月、当院脊椎・脊髄疾患センター長に就任。

当院に新たに着任した医師をご紹介します



産婦人科

山城 紘理(やましろ えり)

平成26年8月1日着任

病院の中で心からおめでとうと言えるという理由で産婦人科を選びました。とてもよい環境で働かせていただいている。慣れるまでいろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いします。

所属学会:

日本産科婦人科学会、日本内視鏡外科学会

日本エンドometriosis学会

八千代病院 ホームページ

www.yachiyo-hosp.or.jp

当院の診療科・専門医療センターのご紹介、各科からのお知らせなど最新情報を掲載しています。

また本誌『やちよだより』のバックナンバーも閲覧できますので、ぜひご覧ください。



市営駐車場工事のお知らせ

工事期間

2014年12月1日～2015年4月末日

当院南側の市営駐車場の立体化工事を行うため、期間中、市営駐車場がご利用いただけません。右図の駐車場を臨時に増設しましたので、ご利用ください。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。



八千代病院 概要

病床数／420床(一般病棟270床・地域包括ケア病棟46床・療養病棟52床・回復期リハビリテーション病棟52床)
診療科／内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科、人工透析内科、神経内科、小児科、外科、消化器外科、血管外科、乳腺外科、呼吸器外科、肛門外科、麻酔科、ペインクリニック外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、臨床検査科、病理診断科、救急科

特殊診療部門／救急センター、鏡視下手術センター、八千代総合健診センター、血液浄化センター、不妊センター、総合リハビリセンター、内視鏡センター、脊椎・脊髄疾患センター、認知症疾患医療センター

医療サービス部門／医療福祉相談室、地域連携室、栄養相談室

在宅介護部門／八千代在宅ケアセンター

- 八千代訪問看護ステーション ●ケアサポート八千代 ●ホームヘルプ八千代 ●安城市在宅介護支援センター八千代八千代病院内
- 訪問リハビリテーション ●安城市在宅介護支援センター八千代住吉

診療受付時間

自動再来受付機は毎朝8:15に稼働を開始します。

月～金曜日／8:15～12:00 (診療時間／8:30～17:00)

第2・4・5土曜日／8:15～12:00 (診療時間／8:30～12:00)

(救急外来は24時間受付)

面会時間

平日・休日／14:00～20:00